

報道発表資料の配付日時 3月7日（火）10時00分

発表項目 (行事名)	「環境道民会議ウィンターミーティング2023」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>【ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 道民、事業者、行政が互いの連携の下で環境保全活動に取り組む環境道民会議では、毎年度、情報共有の場としてウィンターミーティングを開催しています。</li> <li>○ 今年度は、カーボンニュートラルやSDGsに関する基調講演のほか、高校生10名に、北海道の環境について、現在の課題や未来への展望等をファシリテーターを交えてディスカッションして頂きます。</li> </ul> <p>「環境道民会議ウィンターミーティング2023」を次のとおり開催しますので、お知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時：令和5年（2023年）3月28日（火）14時30分～16時30分</p> <p>2 場所：HOKKAIDO×Station01 （札幌市中央区北5条西5丁目1番地5 JR GOGO SAPPORO 6階） ※会場出席又はZOOM出席によるハイブリッド開催</p> <p>3 内容</p> <p>(1) 基調講演 「ゲームチェンジ - 1992年地球サミット・2015年SDGs/パリ協定からの世界」 北海道大学大学院地球環境科学研究院 教授 山中 康裕(やまなか やすひろ)氏</p> <p>(2) 高校生によるディスカッション 「高校生未来共創ダイアログ～私たちがほしい北海道～」 ファシリテーター 任意団体snug(スノッグ) 代表 長谷川 友子(はせがわ ゆうこ)氏</p> <p>(3) まとめ</p> <p>4 対象：環境保全活動に関心のある方（個人、企業、団体、行政など）</p> <p>5 申込方法 必要事項（所属・氏名・年齢・連絡先・参加方法（会場又はオンライン））を記載の上、メールでお申し込みください。 申込先：<a href="mailto:kansei.kankyuu1@pref.hokkaido.lg.jp">kansei.kankyuu1@pref.hokkaido.lg.jp</a> （定員は会場35名、オンライン65名を予定（先着順））</p> <p>6 申込期限：3月16日（木）</p>		
参 考	道のホームページ <a href="https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/ksk/kyouiku/wintermeeting.html">https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/ksk/kyouiku/wintermeeting.html</a>		
報道（取材） に当たって のお願い	当日取材される場合は、席をご用意いたしますので、3月24日（金）までに下記担当までご連絡ください。 なお、オンライン（ZOOM）でも視聴（取材）が可能となっておりますので、ご希望の方は3月24日（金）までに上記メールアドレスへその旨ご連絡ください。お申し込みいただいた方に対し、視聴用のURLを送付します。		
他のクラブ との関係	同時配付：(場所) 同時レク：		
担 当 (連絡先)	環境生活部環境保全局環境政策課企画調整係（担当者：課長補佐 池谷） ダイヤルイン 011-204-5187 内線 24-204		

# 環境道民会議ウィンターミーティング2023

道民、事業者、行政が、お互いの連携の下で環境保全活動に取り組む環境道民会議では、毎年度、情報共有の場としてウィンターミーティングを開催しております。

今年度は、基調講演としてカーボンニュートラルやSDGsについてお話頂いたのち、高校生10名に、北海道の環境について、現在の課題や未来への展望等を、ファシリテーターを交えてディスカッションして頂きます。

北海道の豊かで美しい環境を次の世代へ引き継いでいくため、私たち一人ひとりができることを一緒に考えてみませんか？ご関心をお持ちの方は、是非ご参加ください。

**日時** 2023年  
3月28日(火) 14:30~16:30

定員  
会場35名  
オンライン65名  
参加無料  
要事前申込

**会場** HOKKAIDO×Station 0 1  
札幌市中央区北5条西5丁目1番地5 JR GOGO SAPPORO 6階  
※ZOOMによるオンライン開催併用

## Part1 基調講演

ゲームチェンジ - 1992年地球サミット・2015年SDGs/パリ協定からの世界

北海道大学大学院地球環境科学研究院 教授 山中 康裕 氏

国際的なカーボンニュートラルや気候正義の動向のほか、気候次世代会議in北海道の概要や、続いて実施する高校生のディスカッションの趣旨について説明します。

## Part2 高校生によるディスカッション

高校生未来共創ダイアログ～私たちがほしい北海道～

ファシリテーター：任意団体snug 代表 長谷川 友子 氏

議論参加者：道内の高校生10名

基調講演の内容を参考にして、高校生から見た、気候変動、カーボンニュートラルやSDGs等社会課題の現状や欲しい未来に向けた第一歩などについて、高校生同士の議論を進めて行きます。グラフィック・レコーディングにより、参加者と議論の内容を参加者と共有いたします。

## Part3 まとめ

当日のディスカッションの内容について、長谷川氏及びグラフィッカーがハーベスト（まとめや振り返り）を行い、その後出席者との意見交換を行う予定です。

最後に山中氏が当日の内容のラップ（総括）を行います。

**申込方法** 裏面の参加申込書により3月16日(木)までにお申し込みください。

【お問い合わせ】北海道環境生活部環境保全局 環境政策課 [担当：小林]

TEL：011-204-5187 (ダイヤルイン) 月曜日から金曜日までの平日8:45~17:30

## 当日のスケジュール

3/28 (火) 14:30~16:30 (受付開始14:00)

14:00~14:30	会場参加者受付・オンライン参加者接続準備
14:30~14:40	主催者挨拶・事務局からの報告事項
14:40~15:00	part1 基調講演 (ゲームチェンジ - 1992年地球サミット・2015SDGs/パリ協定からの世界) ・質疑応答
15:00~16:00	part2 高校生によるディスカッション (高校生未来共創ダイアログ)
16:00~16:30	part3 まとめ・意見交換
16:30	閉会

## 留意事項

### <会場参加者への留意事項>

- ・会場にはビル北側 (JR高架側) の入口からエレベーターに乗ってお入りください。
- ・座席はテーブルが有る席と無い席がありますので、ご了承ください。
- ・会場にはドリンクスターが設置されていますので、ご自由にご利用ください。

### <オンライン会議システム「Zoom」使用についての留意事項>

- ・お申込みいただき、参加可能となった方に、Zoomの招待URLをお送りします。
- ・14時30分までに入室してください。
- ・お送りした招待URLをSNS等で公開することは固く禁じます。
- ・記録及び講師の研究に役立つため、講座内容を録画させていただきます。また、動画は後日北海道のホームページ上に公開する予定です。
- ・講座中、質問する際など、個人の顔や名前が表示される場合がありますので、ご了承ください。
- ・講座開始後のZoom取り扱いは、司会者の指示に従ってください。
- ・ネットの回線状況やWi-Fi環境により動作に支障がでる場合がありますので、予めご了承ください。
- ・Zoomアプリケーションの利用に関しては、皆さまの認識と責任においてご利用をお願いいたします。
- ・Zoomアプリケーションによる被害・損害等が発生した場合も、当方では責任を負いかねますので、御理解願います。
- ・質疑応答・意見交換については、Zoomのチャット機能にもご入力いただけます。
- ・Zoomへの接続が途中で中断された場合は、最初に入室されたミーティングID、パスワードで再び入室してください。
- ・インターネットに接続できる環境/パソコン・タブレットなど。画面共有により資料を表示するため、スマートフォンなど画面が小さい端末はおすすめしません。
- ・有線LANケーブルに接続したパソコン使用を推奨します。

## 参加申込書

申込先	北海道環境生活部環境保全局環境政策課 担当：小林	mail : kansei.kankyuu1@pref.hokkaido.lg.jp
-----	-----------------------------	--------------------------------------------

- 必要事項をご記入の上、**3月16日 (木) までに、メール**でお申し込みください。  
(メール本文に下記必要事項をご記入いただいても結構です)
- 定員は会場35名、オンライン65名を予定しております。先着順となりますので、お早めにお申し込みください。

お名前		年齢	
ご所属		電話番号	
ご住所			
メールアドレス			
参加方法	会場 ・ オンライン ←どちらかに○をつけてください。		

※ お申込みにあたってお知らせいただいた個人情報は、本ミーティングの運営業務以外には使用いたしません。

## 環境道民会議参加団体一覧（66団体）

令和4年4月現在

1	エコロジア北海道21推進協議会	28	北海道自然体験活動推進協議会 (えぞCONE)	55	(一社)北海道ハイヤー協会		
2	NPO法人 ezorock	29	(一社)北海道自然保護協会	56	(一社)北海道バス協会		
3	循環(くるくる)ネットワーク北海道	30	北海道市長会	57	北海道百貨店協会		
4	札幌市	31	北海道自動車処理協同組合	58	(一社)北海道ビルディング協会		
5	石油連盟 北海道石油システムセンター	32	NPO法人 北海道市民環境ネットワーク	59	北海道ボランティア・レンジャー協議会		
6	(一社)日本ガス協会北海道部会	33	(公社)北海道浄化槽協会	60	北海道木材産業協同組合連合会		
7	(一社)日本建設業連合会北海道支部	34	(一社)北海道商工会議所連合会	61	(公社)北海道森と緑の会		
8	(公社)日本青年会議所北海道地区協議会	35	北海道商工会連合会	62	北海道容器商業協同組合		
9	日本チェーンストア協会北海道支部	36	北海道商店街振興組合連合会	63	北海道林業協会		
10	(一社)日本鉄リサイクル工業会北海道支部	37	(一社)北海道消費者協会	64	(一財)北海道老人クラブ連合会		
11	(公社)日本包装技術協会・北海道支部	38	(一社)北海道食品産業協議会				
12	日本野鳥の会札幌支部	39	北海道女性団体連絡協議会	65	道内報道機関		
13	北海道環境カウンセラー協会	40	北海道スーパーマーケット協会			新聞社	(株)朝日新聞社北海道支社
14	(公財)北海道環境財団	41	北海道生活協同組合連合会				(株)北海道新聞社
15	北海道環境整備事業協同組合	42	北海道製紙原料直納商業組合				(株)毎日新聞社北海道支社
16	(一社)北海道環境保全協会	43	(公財)北海道青少年育成協会				(株)読売新聞東京本社北海道支社
17	(公社)北海道観光振興機構	44	(一社)北海道造園緑化建設業協会			テレビ局	札幌テレビ放送(株)(STV)
18	(一社)北海道機械工業会	45	(一社)北海道測量設計業協会				(株)テレビ北海道(TVh)
19	北海道漁業協同組合連合会	46	(一社)北海道体験観光推進協議会				日本放送協会札幌放送局(NHK)
20	北海道グリーン購入ネットワーク	47	(公財)北海道地域活動振興協会				北海道テレビ放送(株)(HTB)
21	NPO法人 北海道グリーンファンド	48	(一社)北海道中小企業家同友会				北海道文化放送(株)(UHB)
22	北海道経済連合会	49	北海道町村会				北海道放送(株)(HBC)
23	(一社)北海道建設業協会	50	(一社)北海道町内会連合会			ラジオ局	(株)STVラジオ
24	(公社)北海道交通安全推進委員会	51	(公社)北海道トラック協会				(株)エフエム・ノースウェーブ
25	(公社)北海道産業資源循環協会	52	北海道二輪車商業協同組合				(株)エフエム北海道
26	(一社)北海道市場協会	53	北海道農業協同組合中央会				
27	北海道自然観察協議会	54	北海道廃タイヤ事業協同組合	66	北海道		

団体名 50音順(※報道機関は各カテゴリーごと)